

朝倉氏略年表

建武元(1334)年 斯波高経、越前守護となる。

延元2(1337)年 朝倉高景、高経に従い但馬より越前へ入国する。

貞治5(1366)年 朝倉高景、越前で7ヶ所の地頭職を得る。

長禄3(1459)年 朝倉孝景(戦国初代)、守護派と守護代派による和田合戦で、守護代方として奮闘。守護代方が勝利する。

応仁元(1467)年 応仁の乱始まる。孝景、西軍に加わり活躍。

文明3(1471)年 孝景、東軍につき、越前守護職について認められる。

文明7(1475)年 孝景、甲斐氏を追放し越前を平定する。

文明13(1481)年 孝景没し、氏景(戦国2代)つぐ。

文明15(1483)年 氏景、越前守護代となる。

文明18(1486)年 氏景没し、貞景(戦国3代)つぐ。

永正9(1512)年 貞景没し、孝景(戦国4代)つぐ。

天文17(1548)年 孝景没し、義景(戦国5代)つぐ。

永禄8(1565)年 松永久秀ら、將軍足利義輝を殺害。

永禄10(1567)年 足利義秋、朝倉氏を頼り一乗谷安養寺へ移る。

永禄11(1568)年 義秋、元服し義昭と名乗るが、織田信長を頼り一乗谷を去る。信長、義昭を奉じて上洛。

元亀元(1570)年 信長、越前に侵攻し退却する。朝倉・浅井連合軍が、近江姫川で織田・徳川軍と対決。その後義景が京へ進攻するも、和議により撤兵する。

元亀3(1572)年 信長、近江の浅井長政を攻める。義景、小谷城に入り、応援する。

天正元(1573)年 信長、將軍義昭を追放、室町幕府は事実上滅亡。義景、浅井氏救援に近江へ進出するも、敦賀戸根坂の戦いで信長軍に敗れる。義景、一乗谷を放棄し大野に逃れ自刃。朝倉氏は滅亡、一乗谷は信長軍が放った火により焼死する。

戦国時代のお弁当

缶詰やレトルト食品などがなかった戦国時代。戦のとき、何千、何万人もの兵士の食糧は、どのように用意していたのでしょうか？ 戦国初期、朝倉氏などは、にぎり飯、干し飯(乾燥させた米粒)などを用意していたようです。江戸時代に書かれた書物「雑兵物語」によれば、戦での食事は普段とは異なり、持ち運びに便利で高カロリーな「戦陣食」を食べていました。にぎり飯、干し飯のほか、味噌、梅干し、干豆、胡麻、かつおぶしなどの食べ物で、干し飯以外は、現代のお弁当にも登場するものです。戦陣食で有名なものは、「桶狭間の戦い」の際、織田信長が立ったまま三杯食べたという「湯漬け」。干し飯に焼き味噌をのせ、お湯をかけて食すもので、戦国版インスタント食品ですね。遠征など長期間に渡って領地を離れる場合は、現地調達する場合もあったようです。味噌で煮詰めた芋の茎で作ったロープを持ち歩き、時には、足軽の鉄製傘を鍋代わりに味噌汁で食べていたとも言われています。正に命綱。胃腸が弱いようでは、動乱の戦国時代は、たくましく生き抜いていかないようでした。



朝倉膳&越前朝倉戦国弁当

地元の皆さんの手作りです。事前に予約いただければ、お弁当「越前朝倉戦国弁当」として用意することも可。現代版のお弁当ですのでご安心を。(10名以上から受付可、予約は1週間前まで)

問合先:一乗ふるさと料理クラブ TEL090-6816-6992

食の宝庫福井自慢の一つがお米。ご飯が美味しいから、お弁当はどれもハイレベル。必食です！

オススメ!

ゆかりの地めぐりの旅のお供「お弁当」たくさんある中から、今回は3つをご紹介。

JR福井駅から…
その一 越前かにめし



カニ形の弁当箱の中には、ズワイガニの雌(通称せいこに)の赤肉、卵巣、味噌などを入れて炊き上げたご飯、上にはカニの足や肩の肉のがっています。昭和42年の発売以来変わらない味とスタイルで人気の駅弁。JR福井駅などで購入できます。

問合先:株式会社 番匠本店
TEL.0776-57-0849

JR敦賀駅から…

その二 鮎の舞



若狭湾近海で獲れる小鰯のみを使用した鮎の押し寿しです。長年、JR敦賀駅で販売されている定番の駅弁。今にも跳ね上がりそうな美しいピンク色の小鰯が、木箱の中に贅沢に敷き詰められています。上品な鮎の味をほんのり甘いすし飯が引き立てます。

問合先:株式会社 塩莊
TEL.0770-23-3484

JR小浜駅から…

その三 御食国濱のかあちゃんのまごころ 焼き鯖そぼろ寿司弁当



焼鯖寿司をはじめ、福井には様々な鮭寿司があります。写真は、若狭特産「焼き鯖そぼろ」をメインにした「濱のかあちゃん手作り弁当」。若狭に足を延ばした際にはぜひご賞味ください。JR小浜駅でも購入できます。

問合先:お食事処 濱の四季
TEL.0770-53-0141

*メニューは季節ごとに変更します。
写真は秋のお弁当です。

※こちらは、「旬の里ふくい」vol.18(福井県農林水産部販売開拓課発行)で紹介されたお弁当です。

バス、電車はかなり少
なめ…(泣)。タクシー
だと、JR福井駅前から
約20分です。



- 電車/JR福井駅(越美北線)→(電車15分)→一乗谷駅下車 資料館まで徒歩5分(資料館に無料貸出自転車あり)
- バス/京福バス福井駅前乗り場⑨(東郷線)→(バス25分)朝倉氏遺跡資料館前
- 自動車/北陸自動車道福井IC→国道158号線→(ICから車10分)朝倉氏遺跡

県内の公共交通機関の情報は、「ばすでんしゃナビふくい」をご覧ください。



[発行]

一乗谷朝倉氏遺跡活用推進協議会
(事務局 福井県教育庁文化課)

福井市大手3丁目17-1
TEL.0776-20-0580

もっと朝倉氏を知りたいときは、こちら

福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館 TEL.0776-41-2301
HP : <http://www.pref.fukui.jp/doc/asakura/index.html>

福井市一乗谷朝倉氏遺跡管理事務所 TEL.0776-41-2173
社団法人朝倉氏遺跡保存協会 TEL.0776-41-2330
HP : <http://www3.fctv.ne.jp/~asakura/>

- 東京から
JR / 東海道新幹線・北陸線特急…約3時間30分
飛行機 / 羽田一小松空港→福井(バス)…約2時間
自動車 / 東名・名神・北陸自動車道…約6時間30分
- 大阪から
JR / 湖西線特急…約1時間50分
自動車 / 名神・北陸自動車道…約3時間

- 名古屋から
JR / 北陸線特急…約2時間
自動車 / 名神・北陸自動車道…約2時間
東海北陸自動車道白鳥IC経由…約3時間

もっと福井を知りたいときは、こちら

福井県観光情報「ふくいドットコム」
HP : <http://www.fuku-e.com/>

福井市の観光情報発信
'ふくいCityナビ'
HP : <http://www.fukuicity-navi.com/>

